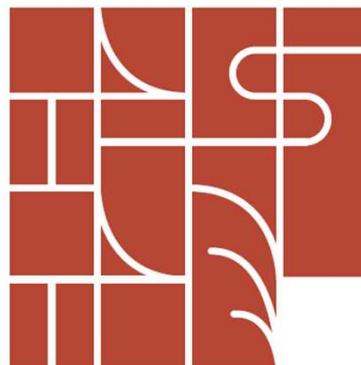


平城宮跡歴史公園スマートチャレンジ

— 新技術を活用した公園のスマート化に向けた社会実験 —

2019年度の取組概要について

平城宮跡歴史公園スマートチャレンジコンソーシアム事務局
(国土交通省 近畿地方整備局 国営飛鳥歴史公園事務所 調査設計課)



平城宮跡歴史公園
Nara Palace Site Historical Park

1. 平城宮跡歴史公園スマートチャレンジの概要

1300年前には日本の首都（の中心）であり、当時最先端の場所であった「平城宮跡」において、従来からの文化財・歴史的資産としての適切な保存を図りつつ、平城宮跡歴史公園の飛躍的な魅力向上を目指すとともに、奈良のまちづくりにおけるスマートシティ実現に促進する産学官連携によるチャレンジ。

平城宮跡歴史公園スマートチャレンジコンソーシアム

- ・ 有識者（スマートシティ・IT・AR・造園・文化財分野）
 - ・ 国営公園・県営公園 関係機関
 - ・ 文化庁、奈良文化財研究所
- ・ 周辺自治体（奈良県・奈良市関係部局）
（事務局：国営飛鳥歴史公園事務所）

① 公募（H31.3.1）

② 提案（～R1.5.31）

③ 選定※1/契約※2
（R1.7.18～）

「新技術」
を有する
民間事業者

④ 社会実験（R1.10.19～）

選定された
民間事業者



- ・ 結果の分析・検証
- ・ 実験へのフィードバック
- ・ 実験間での連携・データ共有

選定後にコンソーシアムへ参画

- ※1：選定は、別途定める評価選定委員会で行う。
- ※2：契約は、公園事務所・各民間事業者間で行う。

⑤ 実験結果を踏まえ、民間事業者の独立採算をベースとしたサービス実用化。

2019

2020



HPやSNSによる効率的な情報発信、
シンポジウム等の関連イベントを展開し、
奈良のスマートシティ実現に向けた
社会意識の醸成に貢献。

新技術のまちづくりへの実装に向けて、
地域住民向けの説明会、近隣大学等と連携した
アイデアソン・ハッカソン等を通して、
技術やサービスの磨き込みを行う。

3. 基本方針① 新技術の活用

公園の飛躍的な魅力向上や奈良のスマートシティ実現を目指し、**新技術を活用した社会実験**を展開。

■今年度の実験実施事業者・実験内容

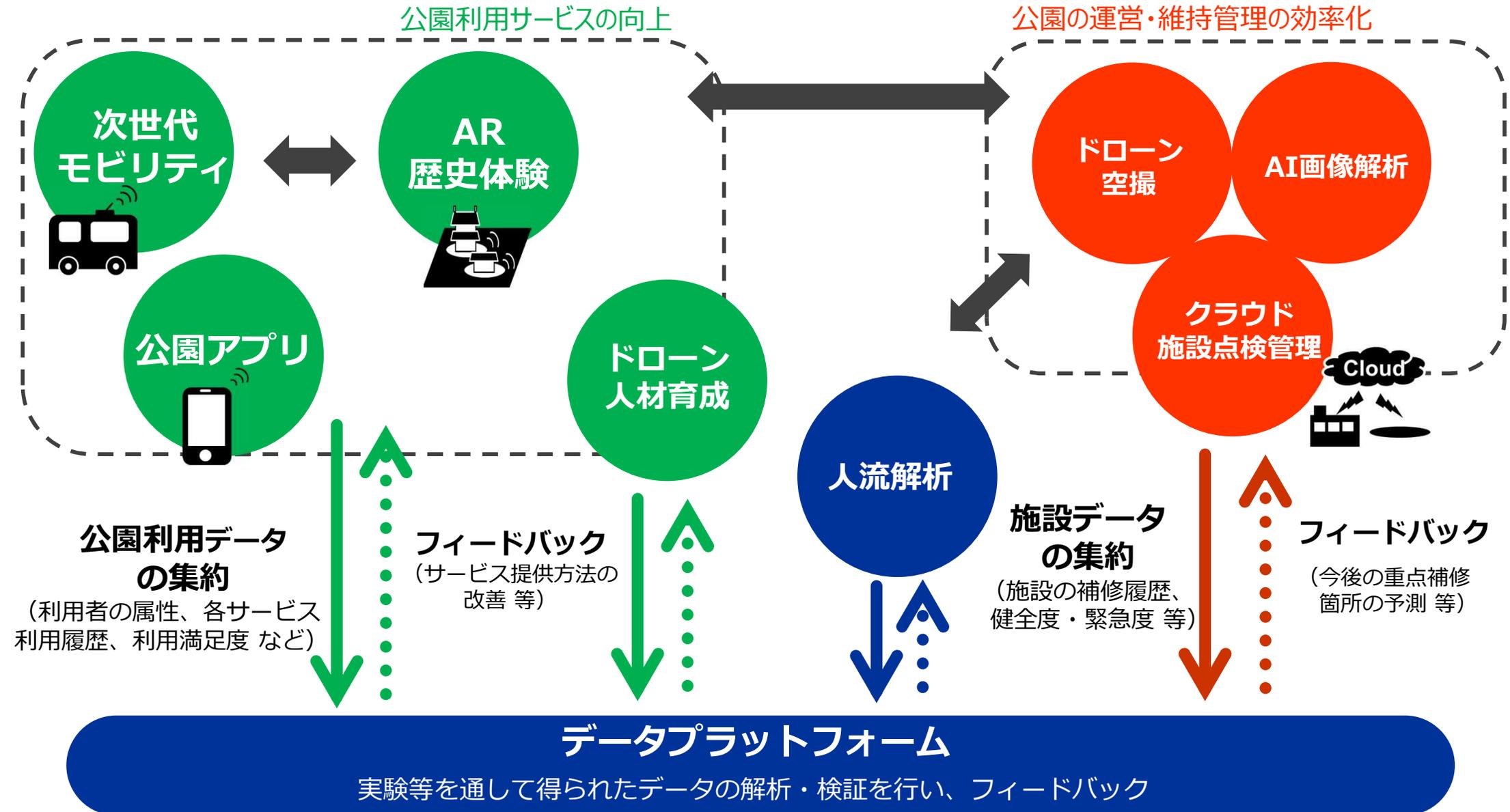
	事業者名	テーマ※	R1年度の実験内容
1	PerceptIn Japan 合同会社	テーマ① (モビリティ)	・自動運転車を活用した無人タクシーサービス
2	株式会社NTTドコモ		・自動運転車・パーソナルモビリティ・シェアバイクを複合的に活用したモビリティサービス
3	凸版印刷株式会社	テーマ② (AR等)	・モビリティ（自動運転）と連携したVR技術による歴史体験・解説サービス
4	株式会社ジャパン・インフラ・ウェイマーク		・AR技術を活用した歴史体験・解説サービス
5	凸版印刷株式会社	テーマ③ (公園アプリ)	・ポータルアプリやデジタルサイネージを活用した情報受発信
6	ブルーイノベーション株式会社	テーマ⑤ (その他)	・ドローンのプログラミング教室を活用したドローン技術に係る人材育成
7	国際航業株式会社	テーマ④ (台帳システム)	・クラウド等を活用した公園施設管理台帳システムの構築
8	NTTコムウェア株式会社	テーマ⑤ (その他)	・モビリティ（自動運転）やドローン等で取得される画像データを用いたAI画像解析によるインフラ点検のシステム構築
9	株式会社ジャパン・インフラ・ウェイマーク		・ドローンを用いた空撮によるデータ取得 ・ネストソリューションによる自動離発着
10	日本電気株式会社	テーマ⑤ (その他)	・カメラで得られる画像やWi-Fiセンサーを活用した人流解析
11	西日本電信電話株式会社	テーマ⑥ (データプラットフォーム)	・各実験で取得されるデータを収集・統合・分析等するデータプラットフォーム

※ : 公園利用サービスの向上 : 公園の運営・維持管理の効率化 : その他

3. 基本方針① 新技術の活用

公園の飛躍的な魅力向上や奈良のスマートシティ実現を目指し、新技術を活用した社会実験を展開。

■ 実験間の連携イメージ



4. 基本方針② 情報発信

HPやSNSによる**効率的な情報発信**、シンポジウム等の**関連イベントを展開**し、奈良のスマートシティ実現に向けた社会意識の醸成に貢献。

■シンポジウムの開催概要

- ◆日時 : 2020年1月11日(土) 10:30~16:30
1月12日(日) 10:00~17:00
- ◆場所 : 平城宮跡歴史公園 平城宮いざない館
- ◆参加者数 : 1月11日(土) : 90名、1月12日(日) : 70名
- ◆内容 :

【1月11日(土)】

- ・「平城宮跡歴史公園スマートチャレンジ」の紹介
- ・講演「奈良のスマートシティ実現に向けて」
- ・参画事業者による実験紹介
- ・参画事業者によるパネルディスカッション

【1月12日(日)】

- ・「平城宮跡歴史公園スマートチャレンジ」の紹介
- ・パネルディスカッション「平城宮跡歴史公園スマートチャレンジに期待する未来」
- ・関連講演①「都市に積層する価値の発現～文化的景観への視座」
- ・関連講演②「プロセスとしての歴史都市～遺構の上に立ち現れる未来の風景」
- ・鼎談「歴史都市 奈良の未来」
- ・関連講演③「エイジングダウン奈良の健康づくりとQOL向上～奈良医大MBT研究所の取組～」



参画事業者によるパネルディスカッション



コンソーシアム有識者によるパネルディスカッション



外部有識者による鼎談「歴史都市 奈良の未来」

■HP・SNS等による情報発信



公園事務所特設HP



Facebookページ



Instagramページ

■メディアでの主な取り組み紹介実績

- 2019年11月7日 PerceptIn実証実験について (NHK、奈良テレビ、日本経済新聞、産経新聞、読売新聞、奈良新聞ほか)
- 2019年11月29日 NTTドコモ・凸版印刷実証実験について (奈良テレビ、日本経済新聞、読売新聞、奈良新聞ほか)
- 2020年1月9日 JIW実証実験について (奈良テレビ、奈良新聞ほか)

5. 基本方針③ 市民参画

新技術のまちづくりへの実装に向けて、近隣大学等と連携したアイデアソン・ハッカソン等を通して、技術やサービスの磨き込みを実施。

■ アイデアソンの実施状況

① 新たなモビリティサービスの実用化・地域展開について

日時：2019年12月18日

参加者：NTTドコモ、奈良女子大学（根本教授、学生） ほか

② 自動運転・VRを活用した地域活性化、実用化について

日時：2020年3月18日（予定）

参加者：PerceptIn、凸版印刷、ジャパン・インフラ・ウェイマーク
奈良先端科学技術大学院大学（清川教授） ほか

③ インフラメンテナンスに関する新技術の横展開に向けた課題について

日時：2020年2月26日 13:00~16:00

参加者：国際航業、NTTコムウェア、ジャパン・インフラ・ウェイマーク、
平城宮跡管理センター、平城京 再生プロジェクト ほか

④ 公園情報の集約・利用者への情報提供について

日時：2020年3月2日 13:00~16:00（延期）

参加者：凸版印刷、NEC、NTT西日本、平城宮跡管理センター、
平城京 再生プロジェクト ほか

⑤ 新技術と市民に親しみやすくするために必要な取り組みについて

日時：2020年3月1日 14:00~16:00（延期）

参加者：ブルーイノベーション、ドローン教室講師育成講座受講者 ほか

